

会議録

会議の名称	西東京市生涯学習推進懇談会第2回会議
開催日時	平成23年12月1日（火曜日） 午後2時から4時
開催場所	西東京市役所保谷庁舎 4階理事者室
出席者	委員：川口座長、有馬委員、飯塚委員、小田委員、金子委員、松嶋委員、水井委員、三原委員 欠席：貝塚副座長、白倉委員 事務局：磯崎社会教育課長、神田社会教育係長
議題	1 実施計画（平成21年度～平成23年度）事業評価について 2 その他
会議資料の名称	資料1 生涯学習推進計画実施計画（平成21年度～23年度）事業評価（案）平成23年11月 資料2 生涯学習推進計画 実施計画推進事業評価概要 資料3 公共施設の適正配置等に関する基本計画（素案）抜粋 ・みんなの生涯学習 No.104・No.105
記録方法	☐ 全文記録 ☐ 発言者の発言内容ごとの要点記録 ☒ 会議内容の要点記録
会議内容	
平成23年度第1回会議録を確認後、承認する。 （1）実施計画（平成21年度～平成23年度）事業評価について ○事務局： 平成24年度～25年度実施計画を策定するため、進捗状況対象事業についての3か年の評価調査を実施し、資料1「生涯学習推進計画実施計画（平成21年度～23年度）事業評価（案）」のとりまとめ。事業の評価概要は、資料2「生涯学習推進計画 実施計画推進事業評価概要」のとおり。 ・今後2か年の実施計画については、完了・継続に位置づけられた事業については、推進事業とはせず、充実・検討・見直しの事業を中心に策定したい。計画の施策柱に対応した推進事業に不足が出ないように、新たな取り組みや新規事業についても検討していきたい。 （主な質疑応答・意見） ○委員： 各課の取り組み目標と評価のズレが大きい事業の推進に向けては、社会教育課にがんばってほしいと思う。 ○委員： 市民提案制度による講座事業の創設（施策番号1312-1）は、今後どうするのか。 実施する場合には、会場の確保という点から、公民館との調整が必要だろう。知恵を絞って進めてもらいたい。 ○事務局： 社会教育課は生涯学習推進担当だが、計画の進行管理が主たるものとなっており、推進事業へ	

の予算化が確保できない状況が続いている。庁内でも行革の関係で同じような事業はやらないという動きになっており、公民館との関係も含めて社会教育課の存在意義が問われている。今年度、平成 26 年度からの教育計画策定に向け、教育部内全体で社会教育政策の今後の方向性を検討をしている。その中で、計画の中の社会教育課の推進事業についても、一定程度精査をしていくことになると思う。

○委員：

社会教育の重要性について、しっかり位置づけてもらいたい。

○委員：

地域生涯学習事業委託（施策番号 1311-3）の見直しはどういう内容か。

○事務局：

課題解決に向け見直しをしていくということである。

○委員：

スポーツ関係の事業では、多摩国体に向け 3 年前と違って新たな取り組みが出てきている。

○事務局：

今後 2 年間の実施計画には、これまでの推進事業のほかに、現状に合わせて新たな事業も追加していきたいと考えている。

○委員：

社会教育課の推進事業の評価は「C」の検討が多く、「見直し」という位置づけの事業が多い。この 3 年間何も進められていないのではないか。

○事務局：

組織改正により人員が減になるなど、社会教育課だけでは取り組む体制が整わない現状がある。今後は、部全体の中で進めていくことも考えていきたい。

○委員：

市民協働推進センターは、人がいて対面で相談ができる。そういったところに生涯学習総合窓口を委託していくなど、他の部署でやっていることをうまく活用していけばよいのではないか。社会教育課だけでやるのは難しいと思う。

○委員：

田無公民館の田無カレッジの参加者が、自主サークル化し活発に活動している。地域の高齢者の仲間づくりの良い事業だと思う。各公民館でこういった事業に取り組めないだろうか。

○委員：

職員同士忙しいだろうが、横のつながりを持って、情報交換をして事業に取り組んでほしいと思う。

○委員：

地域コミュニティのあり方についての検討（施策番号 3102-1）では、災害弱者の名簿作りも考えてほしい。

○委員：

エコプラザの施設は空いていることが多いように思う。もっと施設の活用を考えてほしい。

(2) その他

1.公共施設の適正配置等に関する基本計画（素案）について

※事務局より、資料 3「公共施設の適正配置等に関する基本計画（素案）抜粋」に沿って説明

・平成 23 年 3 月に策定した「公共施設の適正配置等に関する基本方針」に基づき、公共施設の今後の適正配置に向けた今後の全体的な取組の骨格をまとめる計画が策定された。

・生涯学習活動に関連する主な施設（図書館・公民館・文化施設・市民交流施設・小中学校）について、抜粋して配布した。

・今期計画策定後の庁内での生涯学習推進に関連する動きや取り組みについても把握しながら、今後の生涯学習の推進にあたっていきたい。

2.今後の生涯学習推進の取り組みについて

○事務局：

平成 24 年度予算が確定次第、5 月ごろに 24 年度以降の実施計画の策定を行う。

次期計画の策定方針については、部内での社会教育の施策のあり方についての検討内容や、平成 26 年度からの「市総合計画」および「教育計画」の策定方針も踏まえ、検討する。

3.次回会議

○座長：

次回会議は平成 24 年 3 月 1 日（木曜日）午後 2 時からでよろしいか。

○全委員：

了解した

○座長：

以上で本日の生涯学習推進懇談会は終了する。